

高臨場感ディスプレイフォーラム2019

テーマ: ~ 5G時代の高臨場感映像 ~

日時:2019年11月11日(月) 10:00~15:55

会場:大田区民ホール・アプリコ(小ホール)

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-37-3

<https://www.ota-bunka.or.jp/facilities/aprico/access/tabid/199/Default.aspx>

◇JR 京浜東北線 東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩約3分

◇京浜急行線「京急蒲田駅」西口から徒歩約7分

参加費・資料代: 共催学会により異なります。事前の参加申し込みは必要ありません。

映像情報メディア学会の場合、参加費は無料です。資料代(冊子または電子ファイル)は¥1,500です。

共催/連催: 映像情報メディア学会(映像表現&コンピュータグラフィックス研究委員会,情報ディスプレイ研究委員会,立体映像技術研究委員会), 画像電子学会(企画委員会),日本バーチャルリアリティ学会, 電気学会(電子デバイス技術委員会 第三期次世代インタラクティブディスプレイ協同研究委員会), 電子情報通信学会(電子ディスプレイ研究専門委員会)(順不同)

協賛: 映像情報メディア学会(メディア工学研究委員会),SID日本支部,画像電子学会(多次元画像研究委員会),芸術科学会,3Dコンソーシアム,最先端表現技術利用推進協会(三次元映像のフォーラム),照明学会(光源・照明システム分科会),電子情報通信学会(画像工学研究専門委員会),日本映画テレビ技術協会,日本液晶学会,日本光学会(ホログラフィックディスプレイ研究会),超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム(順不同)

◇ プログラム

■開会挨拶(10:00-10:05) 小黒久史(凸版印刷)

■招待講演 I (10:05-11:25)

(1) 5Gによる新たな価値創出に向けた協創の取り組み 太田 賢(NTTドコモ)

(2) 2.5億画素-超高解像度イメージング技術を用いた超高精細ドーム映像

~ HMD-LESS 実写-高臨場感 Virtual Reality ~

小川 勝久(キヤノン)、尾久土 正巳(和歌山大)

■休憩と機器展示見学(11:25-12:45)

■招待講演 II (12:45-14:05)

(3) 5Gを使った高精細映像の伝送 難波 秀夫、留場 宏道、浜口 泰弘(シャープ)

(4) 5G時代に向けた 8KVR 映像ライブ配信・視聴システム 的場 直人(NTTドコモ)

■休憩と機器展示見学(14:05-14:30)

■招待講演 III (14:30-15:50)

(5) 高精細映像を活用した空間創り感性コミュニケーションクリエイティブの展望

—超臨場感 環境 ソリューション Natural Window 他—

高橋 隼人(凸版印刷)

(6) バーチャルキャラクターの存在感を高めるライブイベントの設計

~ニコニコ超会議 2019 スタジオミカカの事例~

高島 瑛彦(NTT)

■閉会挨拶(15:50-15:55)山口雅浩(東工大)

終了後、懇親会予定

問合せ先: 伊達 宗和(NTT) E-mail: date.munekazu@display.jpn.org

※タイトル、開始時刻、講演順は変更になることがあります。最新情報は共催/連催学会のホームページでご確認ください。 <https://t.co/lzg9JCDWdq>

